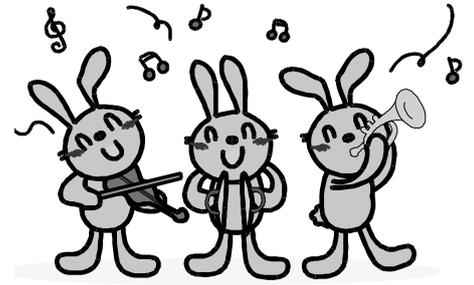


# Let's 子育て!

## どうする? 中学受験



中学3年生は高校受験に本腰をいれる頃ですが、小学6年生の中にも私立中学の受験勉強を必死にやっているお子さんがいるでしょう。お子さんが小さくても、いずれは訪れる進学問題。特に都市部では「中学受験」を巡る悩みはめずらしくありません。

数年前「**お受験フォーム**」という言葉が流行りました。親の見栄や体面を賭けた戦いのように皮肉られ、中学受験の是非を問う討論が活発に行われた記

憶があります。

物事にはなんでも、良い面・悪い面があるものです。子ども自身に目標があつての中学受験なら健全ですが、親の価値観で受験させた場合、最悪は子どものトラウマにもなりかねません。中学受験の時期はちょうど思春期で、ただでさえ難しい年頃です。良くも悪くも、中学受験の影響力は大きいでしょう。

「中学受験をどうするか?」で悩む前に、将来どんな仕事をしたいのか、どんな目標を持つのかなど、お子さんが具体的なことを考えられるような素地を作ってあげられるといいですね。中学受験が目的なのではなく、教育の一つの選択肢として、子どもが望むのであれば応援してあげたいですし、公立でのびのびやりたいなら、それも尊重してあげたい。いずれにしても主役は子どもであり、親は情報に惑わされず、子どもを冷静に見る目が必要でしょう。

